

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

鹿児島県知事

塩田 康一 殿

申請者

大和

太郎

印

下記により農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。

1 申請者の住所及び職業	住 所 鹿児島県大島郡大和村〇〇 ××番地								職 業 会社員				
(代理人) ※行政書士のみ	氏 名		資 格		登 録 番 号		所 在 地			捺 印			
			行政書士							印			
2 許可を受けようとする土地の所在、地目面積、利用状況、普通収穫高及び耕作者の氏名	土 地 の 所 在				地 目		面 積 (㎡)	利 用 状 況	10aあたり 普通収穫高	耕 作 者 氏 名	市街化区域・市街化調整区域 その他の区域の別及びその他 参考となるべき事項		
	市	町	字	地 番	登 記 簿	現 況							
	大和村	〇〇	〇〇	1 2 3	畑	畑	4 5 6	野菜	甘しよ 1,000kg	大和 太郎	農業振興地域		
合 計	4 5 6 ㎡				(田		㎡, 畑		4 5 6 ㎡)				
3 転用計画	(1) 転用の目的		① 一般住宅 2 農家住宅 3 山 林 ④ その他 (駐車場)			(2) 転用事由の詳細		現在居住している住宅は借家住まいで手狭で不便なため、申請自己所有地に自家住宅を建てたい。					
	(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間		令和 1 年 1 0 月 から 永久年間										
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要			第1期(着工 R1年 12月から R2年 5月)			第2期(着工 年月から 年月)			合 計			
		工事計画		名 称		棟数	㎡	㎡	棟数	㎡	㎡	棟数	㎡
土地造成						4 5 6						4 5 6	
建 築 物		住宅		1	1 5 0					1	1 5 0		
工 作 物		駐車場		1	5 0					1	5 0		
計				2	2 0 0	4 5 6					2 0 0	4 5 6	
4 資金調達計画 ※調達方法を具体的に記入	造成費 1,500,000円 建築費 15,000,000円 合計 16,500,000円		融資 10,000,000円 自己資金 6,500,000円 合計 16,500,000円										
5 転用することによって生ずる付近の土地作物、家畜等の被害の防除施設の概要	土地造成は整地のみで、汚水・生活用水は浄化槽により処理する。 敷地内に擁壁や排水路を設置することにより雨水等が隣接の農地に流失しないように措置する。 建築物は平屋建てにし、隣接農地から2.5m離して建築し周辺農地に対する日通風等に特別な影響を及ぼさないよう措置する。												
6 その他参考となる事項	隣接の雑種地と一体のものとして利用する。 代替地を検討したが、適当な場所がなかった。 建築確認について土木事務所と事前協議済みです。												

(記載要領)

- (1) 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- (2) 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容をそれぞれ記載する。
- (3) 「利用状況」欄には、田にあっては二毛作、一毛作の別、畑にあっては、普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草地、その他の別を記載する。
- (4) 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれに含まれているかを記載する。
- (5) 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載する。
- (6) 申請に係る土地が市街化調整区域にある場合においては、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第8号の2まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号ロ若しくはハのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときはその旨及びその理由を、「その他参考となる事項」欄に記載する。
- (7) 行政書士による代理申請において、申請人が自署をする場合を除き、申請人の押印は原則必要。ただし、申請人が複数である場合や遠隔地に居住するなどの事情により、やむを得ない場合はこの限りではない。

[別記注]

- (1) 申請者が複数であり、記載困難な場合は申請者氏名欄は「○○○○外何名」又は「別紙のとおり」と記載し、次の別紙を添付すること。

別紙1 申請書の1の欄 申請者の氏名・住所・職業

氏名	押印	住所	職業

- (2) 申請地が複数であり、記載困難な場合は「土地の所在、地目及び面積並びに耕作者の氏名」欄に「別紙のとおり」と記載し次の別紙を添付する。

別紙2

土地の所在				地目		面積 (㎡)	利用 状況	10aあたり 普通収穫高	耕作者氏名	市街化区域・市街化調整区域 その他の区域の別及びその他 参考となるべき事項
市	町	字	地番	登記簿	現況					
鹿児島市										
計 筆		㎡ (田	㎡・畑	㎡・換地	㎡)					